



緑ヶ丘中だより

2024年 8月30日(金)

NO. 4

[校長室より]

夏季休業中の部活動では、危険な暑さが続き、暑さ指数が危険レベル31以上となった場合は、熱中症予防のため、特に外での部活動では、早く

カラー版を緑ヶ丘中学校のホームページに掲載しています

切り上げたり、中止としたりするなどの対策をとりました。また、8月8日には、南海トラフ巨大地震注意報が発令されるなど、安全への備えの大切さを痛感した夏でした。

2学期が始まりました。まだまだ暑い日が続きますが、早く生活のリズムを整え、よいスタートが切れるようにしたいものです。2学期は、特に3年生にとっては、自分の進路を見据え、「自分で決定した」進路に向けてがんばっていかねばならない大切な学期となります。

教職員一同、日々の授業を大切に、生徒たちと十分に語り合いながら、1学期の課題をふまえて、学習や生活を充実したものとなるよう努めていきたいと思います。1学期同様変わらないご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

2学期も、熱中症対策のため、暑さ指数(WGBT)が【31】を超えたときは、運動部の活動をとりやめたり、最終下校時刻を変更したりする場合があります。そのときは、保護者の方に絆ネットでご連絡させていただきます。まだまだ暑い日が続きますので、十分な水分(水筒)を準備するようお願いします。

伊賀市非核平和推進中学生広島派遣事業(8/5~6)

今年で18回目となる「伊賀市非核平和推進中学生広島派遣団」として、前期生徒会会長が、伊賀市10中学校の代表10名の1人として広島を訪れ、8月6日の広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式典に参加しました。また、広島では、各校で作成した千羽鶴を「原爆の子の像」前に献納し、被爆された方のお話を聞くなど様々な活動を行いました。

参加した後に書いた報告書の内容を紹介します。

「(一部抜粋) 当時13歳で被爆を体験した方からお話を聞きました。お話の最後に、
“今話したことは、もう広島、長崎だけの



問題ではなく、人類の問題になっている”と行ってくださいました。私ははじめて広島
の被爆についてくわしく知りました。そして、今私たちができることは、このお話を次
は私たちが語り継ぐことだと気づきました。私たちは戦争を体験したことはありません。
しかし、戦争を許さないという意志は確かにこの派遣で芽生えました。」と記しました。

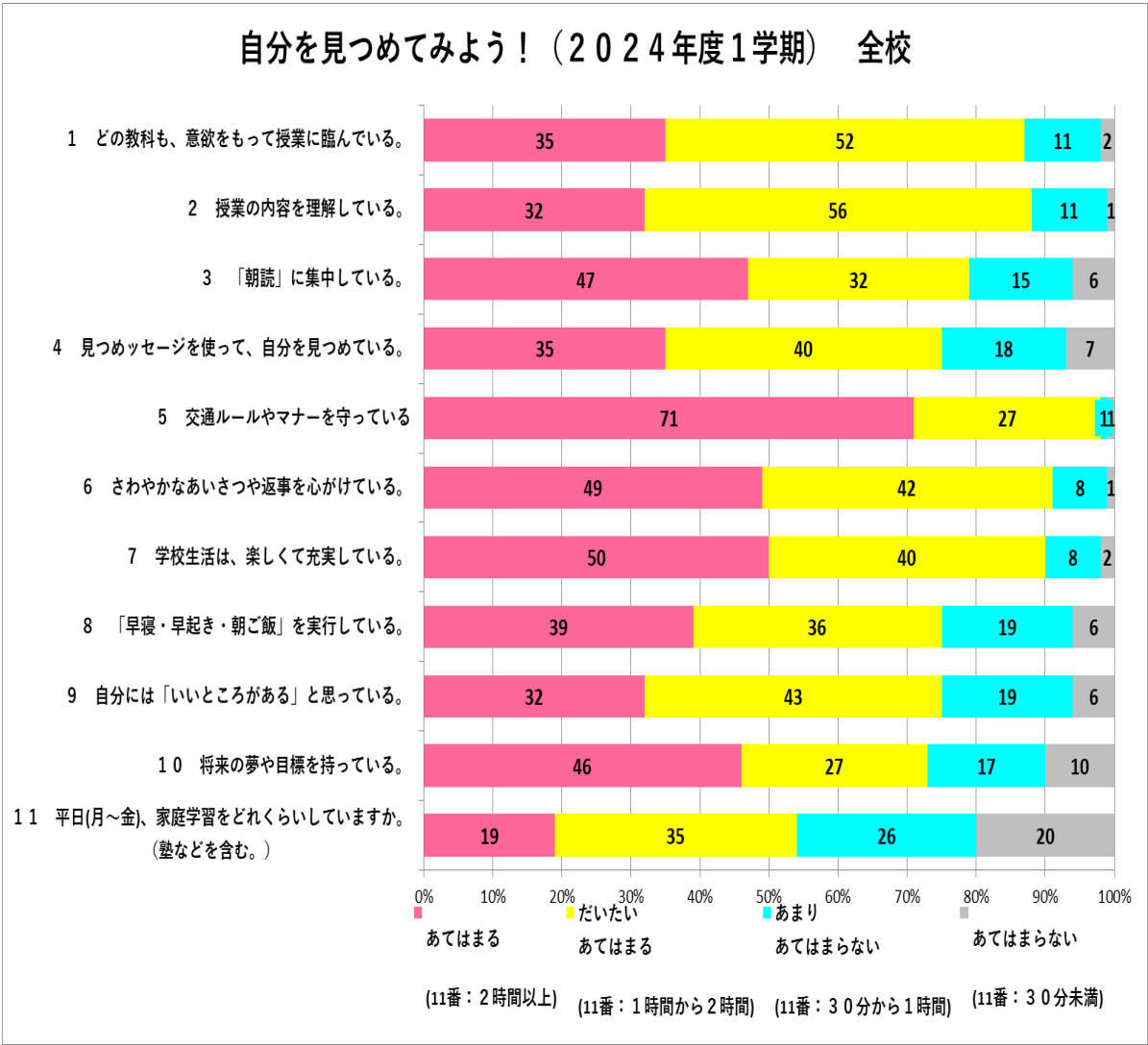
8月25日(日)に、ハイトピアで開催された「ひゅーまんフェスタ 2024」の場にお
いて、派遣団の生徒のみなさんが、広島で学んだことや感じたこと、そして考えたこと
を報告しました。

<2 学期の主な行事予定>今後の状況によって変更となる場合もあります。

- 8月28日(水) 2学期始業式
- 30日(金) 避難訓練
- 9月 3日(火) 給食開始
- 12日(木)・13日(金) 伊賀焼陶芸体験(1年)
- 29日(日) 外国につながりを持つ子どもと保護者のための進路
ガイダンス
- 10月 4日(金) 緑祭～文化の部～
- 10日(木) 2学期中間テスト [～11日(金)]
- 15(火)16(水)22日(火)23日(水) キャリア体験学習(1年)
- 11月 6日(水) 職場体験(2年) [～8日(金)]
- 20日(水) 2学期期末テスト [～22日(金)]
- 12月 3日(火) 部落問題を考える中学生の集い
- 12日(木) 三者懇談会 [～17日(火)]
- 23日(月) 2学期終業式

「自分を見つめてみよう」アンケート結果

本年度も7月上旬に、1学期の学校生活を振り返るために「自分を見つめてみよう」アンケートを実施しました。生徒たちが自分を見つめ、振り返ることによって、学校（教職員）が2学期からの指導に役立てるために実施しました。結果は下記のグラフの通りです。



結果は、あくまでも全体的な数値です。生徒一人ひとりを見るとこの数値結果と異なることも多いと思いますが、この結果と個々の生徒の様子を振り返って、指導の反省点として真摯に受け止め、生徒たちとの関わりを深め、将来の進路につながる夢や希望を描けるよう教科指導や生徒指導をはじめ特別活動や部活動にも取り組んでいきます。

今後とも、家庭学習への声かけを含めて、学校教育へのご支援ご協力をよろしくお願いいたします。